

「網膜静脈分枝閉塞症に伴う黄斑浮腫遷延に関与する因子の検討」について

当院では、網膜静脈分枝閉塞症に伴う黄斑浮腫遷延に関与する因子について臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去のデータをまとめることによって行います。国が定めた指針に基づき、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

本研究による将来的にはより患者様の負担が少なく、よりよい結果をもたらす網膜静脈分枝閉塞症治療が実現できるようにと考えております。

1. 本研究への参加について

本研究への参加は患者さんの自由な意思に基づくもので有り、参加されたくない場合はデータ登録を行わないように拒否していただくことができます。なお、登録を拒否されたことで日常の診療などにおいて不利益を被ることは一切ございません。

2. データ登録の目的

よりよい医療を提供するために医療の現状をデータとして登録することが重要です。本研究では体系的に、そして継続して登録されたデータに基づいて網膜静脈分枝閉塞症の改善に向けた検討を行います。国内外の疾患登録事業ではこのような臨床現場に根付いた研究によって医療の質の向上の大きな成果が上がっています。

3. 登録される情報の内容

登録される情報は日常の診療で行われた検査値や、手術や各種治療の方法等となります。これらの情報だけで個人を特定することは容易ではありませんが、患者さんに関わる重要な情報ですので厳重に管理いたします。情報の取り扱いや安全管理にあたっては関連する法令や取り決め（個人情報保護法、疫学研究の倫理指針、臨床研究の倫理指針、医療情報システム安全管理に関するガイドライン等）を遵守して行います。

4. 登録される情報の使われ方

登録される情報は治療成績向上、疾患の疫学分析などとしてフィードバックされます。この際に用いられる情報は集計後、分析後の統計情報となりますので、個人を特定できる形で公表することは一切ありません。お問い合わせについては下記までご連絡ください。

名古屋市立大学病院アイセンター（眼科）

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1

TEL：052-853-8251 FAX：052-841-9490